

Elazzio

SEAT COVER



TOYOTA
CROWN CROSSOVER

専用シートカバー取付説明書

Clazzio

SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

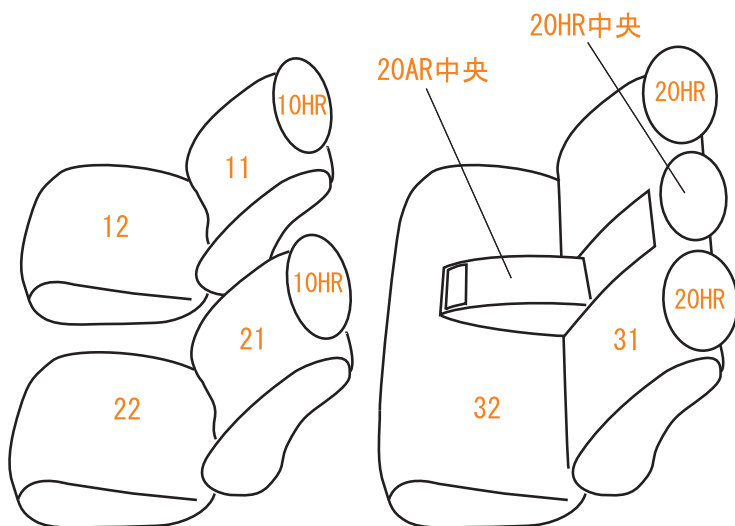
本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関するの
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

シートカバー装着前の注意事項	…> 3P～4P
1 列目座面の装着方法	…> 5P～6P
1 列目背もたれの装着方法	…> 7P～8P
2 列目座面の装着方法	…> 9P～11P
2 列目背もたれの装着方法	…> 12P～14P
2 列目アームレストの装着方法	…> 14P～16P
2 列目座面の戻し方	…> 17P～18P
ヘッドレストの装着方法	…> 19P～20P
完成図	…> 21P
アフターサービスと生地別メンテナンス方法	…> 22P～23P

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



- 1 クラッツィオ 専用ヘラ (付属)
- 2 プラスドライバー
- 3 ソケットレンチ (10mm・12mm)
- 4 エクステンションバー

この車種は上記の工具を使用します

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの障病があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への密着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。またシートカバーを正しく装着出来ないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2024年3月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てると、生地の表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿的环境下では生地の硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着されてから約1〜2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると振れり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。

またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましては一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

Step 1

1 列目座面の装着方法



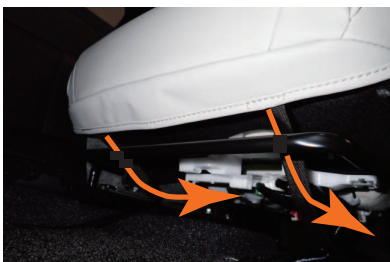
- 1** 始めに、シート背面下部を覆っている生地を外します。座面裏辺りにあるフックに引っ掛けてあるゴム2本を外します。運転席座面はあらかじめ一番上まで上げておく作業がしやすくなります。



- 4** 入れ込んだ生地を背面側から引き出します。図のように配線の内側へ生地が通るようにして下さい。



- 2** シートのラインに合わせてカバーをかぶせます。



- 5** シート前側から座面下にベルトを通します。シートスライドレバーの内側をベルトが通るようにして下さい。



- 3** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれと座面の隙間は極端に狭いため、背もたれの角度を調整して生地が入り込みやすい位置で作業を行って下さい。



- 6** シート前側から通したベルトを後ろ側から引き出し、4番で引き出した生地に付いているバックルに固定します。



- 7** ベルトの通し方は、図の①～③の順番にベルトをバックルに通し、引く事でベルトが締め固定されます。
 ベルトを強く引き過ぎると、切れる恐れがありますのでご注意ください。



- 10** カバーのラインを整えて、1列目座面の完成です。助手席側も同様に取り付けます。



- 8** 外側面の生地を付属のヘラを使用してプラスチックカバーの中に入れ込みます。



- 9** 内側面の生地はシート本体に直接マジックテープで貼り付けて固定します。

Step 2

1列目背もたれの装着方法



- 1** カバーの背面に付いているファスナーを開いた状態にして、シートのラインに合わせてカバーをかぶせます。



- 4** ヘッドレストの台座を生地の伸びを利用して、カバーの加工穴から抜き出します。



- 2** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれと座面の隙間は極端に狭いため、背もたれの角度を調整して生地が入れ込みやすい位置で作業を行って下さい。



- 5** カバーをシートに馴染ませます。図のように、①~③の手順でカバー側面の生地を上から下に向かってシワを寄せ、寄せた生地を背面から引き出して生地をシートに密着させていきます。



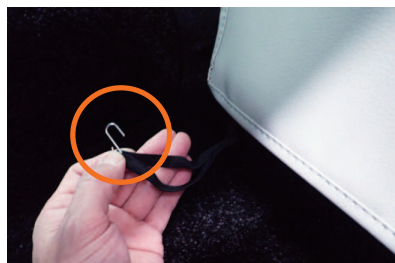
- 3** 2番で入れ込んだ生地をシート背面側から引き出します。図のように生地の分かれ目で配線をかかわして生地を引き出して下さい。



- 6** 5ページ1番で外した背面下の生地を折りたたんでシートカバーの中に入れ込みます。



7 カバー両側面のファスナーを閉じます。生地を寄せ合わせながらスライダーを少しずつ下げて下さい。



10 カバーの背面下の生地にゴムが付いています。ゴムに付属の金属フックを取り付けます。



8 ファスナーを全て閉じたらファスナーの端を内側に折り返してカバーの中に入れ込みます。



11 金属フックをシート裏の金属フレームに引っ掛けて固定します。



9 3番で背面から引き出した生地端に付いているマジックテープと、カバー背面下部の生地裏に付いているマジックテープを固定します。図のように生地のかかれ目で配線をかかわすようにして下さい。



12 カバーのラインを整えて運転席背もたれの完成です。助手席側も同様に取り付けます。

Step 3

2列目座面の装着方法



- 1** 2列目座面を車体から取り外します。2列目座面中央席用のシートベルトを取り外します。バックルの根元にある赤いボタンを付属のヘラで押すとロックが外れて引き抜くことができます。



- 2** ○印の位置辺りの座面と車体の隙間に手を入れて持ち上げると座面のロックが外れるようになっています。2か所のロックを外した後、持ち上げながら矢印の方向に引き出して座面全体を外します。



- 3** 座面を車外に出してシートカバーの取り付けを行います。座面裏の金具等で車体に傷が付かないようご注意ください。



- 4** チャイルドシート用フックカバーを取り外します。図の位置を持ち上げて後ろ側のツメ2か所を引き上げて外します。



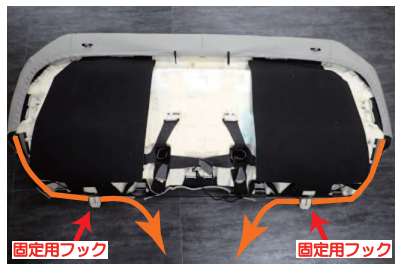
- 5** チャイルドシート用フックカバーを外した状態です。シートカバーをかぶせた後に取り付け直すのでそのまま保管しておきます。(計4か所)



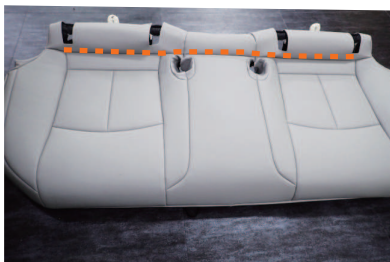
- 6** 座面前側の裏にある固定用フック2か所をカバーの加工穴から取り出します。



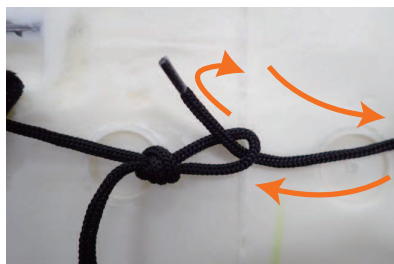
7 シートカバーを前側からかぶせていきます。



10 シートを裏返して外周のひもを固定します。図のように固定用フックの下にひもを通します。



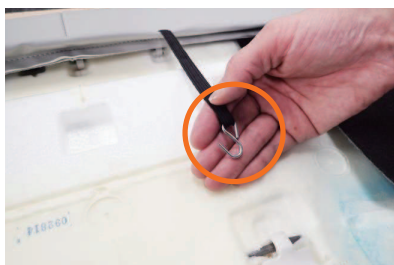
8 図の点線の位置にシートカバーのラインが合うようにカバー全体を調整します。



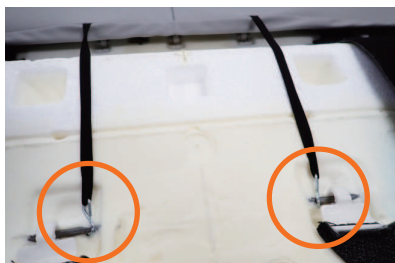
11 片側のひもで輪を作り、反対側のひもを通して引き絞ってから結んで固定します。



9 カバー後ろ側のマジックテープをシート本体に貼り付けて固定します。



12 カバー前側のゴムに付属の金属フックを取り付けます。



- 13** 10ページ12番で取り付けした金属フックを
図の位置の金属バーに引っ掛けて固定しま
す。金属バーがスポンジに埋もれている場
合は金属フックをスポンジに差し込むよ
うに取り付けて下さい。



- 16** 矢印で示した部分の黒い生地をめくると金
属バーが見えるので、そこに金属フックを
引っ掛けて固定します。



- 14** シートベルト取り出し口の生地を固定しま
す。カバーの生地を裏側へ引き出し、マジ
ックテープのオスとメスをたるみの出ない
ように貼り合わせます。



- 17** チャイルドシート用フックカバーを付け直
します。金属バーに上側のフック2か所を
はめる時、シート本体やカバーの生地をツ
メの部分で噛み込まないようにして下さい。



- 15** 反対側の生地にはゴムが付いているので、
付属の金属フックを取り付けます。



- 18** チャイルドシート用フックカバーを4か所
とも取り付けて2列目座面の完成です。こ
の後、背もたれの取り付けを行ってから車
体に戻すので座面はそのまま保管しておい
て下さい。

Step 4

2列目背もたれの装着方法



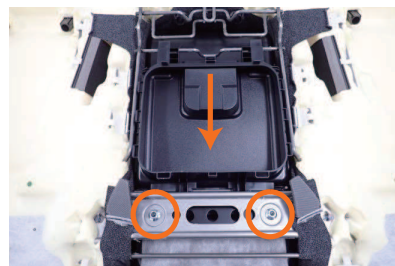
- 1** 2列目背もたれを車体から外します。シートベルトをガイドから抜いておきます。○印4か所のボルトを1.2mmソケットレンチを使用して外します。



- 4** アームレスト部分を取り外します。シートを裏返してトランクスルー部分の枠を外します。上下左右のツメを破損させないよう慎重に取り外して下さい。



- 2** 背もたれを左右均等に持ち上げてから上側を手前に倒すようにします。シートベルトをかわしながらそのまま全体を手前に引き出します。



- 5** ○印部分2か所のナットを10mmソケットレンチ等を使用して外します。ネジ部分をフレームから抜いて矢印の方向にアームレストユニットを外します。



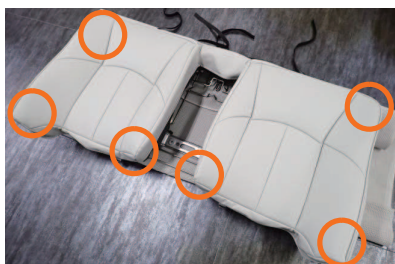
- 3** 背もたれを車外に出してシートカバーの取り付けを行います。背もたれ裏の金具等で車体に傷が付かないようご注意ください。



- 6** アームレストのカバーは後で取り付けるのでそのまま保管しておきます。



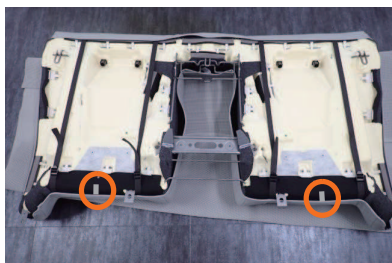
7 背もたれ上部のシートベルトガイド3か所をプラスドライバーを使用して外します。ネジ2本と裏側のピンの位置がそれぞれ違いますので、元に付いていた位置がわかるようにして保管しておきます。



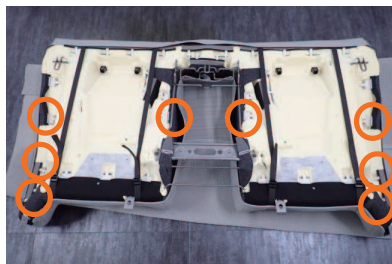
8 シートカバーをかぶせていきます。それぞれの角部分をシートのラインに合わせるようにします。



9 ヘッドレストの台座を生地の伸びを利用して、カバーの加工穴から抜き出します。



10 シートを裏返して1列目座面と同じようにカバー上下に付いているベルト4本をそれぞれ固定します。○印部分のマジックテープはシート本体に直接貼り付けて固定します。



11 ○印部分8か所のゴムに付属の金属フックを取り付けてそれぞれ近くにある金属バーに固定します。



12 ゴムの付いている付近に図のような金属バーがあります。金属バーがスポンジに埋もれている場合は金属フックを差し込むように取り付けて下さい。

Step 5

2列目アームレストの 装着方法



- 13** カバー上部中央にあるマジックテープを固定します。アームレスト収納部分のシート形状にカバーを合わせてから、巻きつけるようにマジックテープのオスとメスを貼り合わせます。



- 14** シートベルトガイドを元の位置に取り付けます。シート本体とシートカバーの生地がネジに干渉しないように位置を調整してネジを締めて下さい。



- 15** シート全体のラインを調節して2列目背もたれの完成です。続いてアームレストカバーを装着してから背もたれに取り付けます。



- 1** アームレスト内側とアームレスト収納ケースの間を繋いでいる生地の固定ピンを外します。固定ピンは指でまっすぐ引き上げると抜くことができますが、内張り外しを使用するとより簡単に抜くことができます。



- 2** 2列目アームレストとアームレスト収納ケースを留めているネジをプラスドライバーを使用して外します。フレームにはプッシュが入っているので紛失しないようにご注意ください。



- 3** カップホルダーを取り外します。カップ部分の底の生地をめくるとネジが見えるのでプラスドライバーを使用して外します。



- 4** アームレストカバーをかぶせていきます。アームレスト本体のラインからずれないように左右のネジ穴の位置辺りまでカバーをかぶせます。



- 7** カップホルダー取り付け部分の内側にある生地を留めているフックにカバーの加工穴を引っ掛けて固定します。



- 5** アームレスト収納ケースと繋がっていた生地を折りたんでカバーの中に入れ込みます。



- 8** カバーの生地のたるみをカップホルダーで隠れる部分に寄せるようにして形を整えます。



- 6** アームレスト後端までカバーをかぶせてからマジックテープのオスとメスを貼り合わせてカバーを閉じます。



- 9** カップホルダーを元の位置に取り付けます。アームレストカバーの生地の厚みでカップホルダーが若干浮き上がるので、しっかり押さえながらネジをまっすぐに締めます。



- 10** アームレストと収納ケースを元通りに組み立てます。



- 13** アームレスト収納部上側にカバーの生地がしっかり入っていることを確認して下さい。ずれている場合は収納部を少しずらして生地を整えるようにします。



- 11** アームレスト内側の生地を固定します。
14ページ1番で外した固定ピンをカバーの加工穴に通して元の位置に差し込みます。



- 14** 背もたれカバー装着時に外したナットを締め直します。その後、トランクスルー部分の枠を方向に気を付けて取り付けます。枠の内側に縁が無い方が上側になります。



- 12** アームレストを背もたれに取り付けます。アームレスト裏側のツメ2か所と背もたれ側のフレームの位置を合わせて矢印の向きにアームレストを押し込むようにします。



- 15** 背もたれを外した時と逆の手順で車体に取り付けます。最初にシートベルトを背もたれにくぐらせます。背もたれ裏側上部のツメと車体側の受けがしっかりと合っていることを確認してから下側のボルトを締めして下さい。

Step 6

2列目座面の戻し方



- 1** 座面を車体を持ち込み、おおまかに位置を合わせます。



- 4** 反対側のベルト金具（大きい方）を座面の穴から取り出します。



- 2** 座面取り外しの際、ロックを解除した中央席用のシートベルトを取り付けます。座面を浮かせた状態で中央席用のシートベルトをねじれないように座面の穴に通し、下側から引き出します。



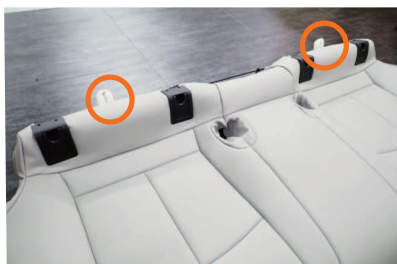
- 5** 取り出したベルト金具を2番と同じようにもう一方の座面の穴に通してバックルに差し込みます。座面の位置をもう一度おおまかに合わせてシートベルトを引き上げ、バックルが座面穴に入るようにします。



- 3** 下側に引き出したベルト金具をバックルに差し込みます。バックルにも向きがありますのでご注意ください。赤いボタンが付いている方が車体前側です。



- 6** 座面の前側を少し浮かせた状態で車体側に押し込んでいきます。座面を強く押し変形してチャイルドシート用フックカバーが外れる場合がありますので、その時はフックカバーを抑えながら座面を押し込むようにします。



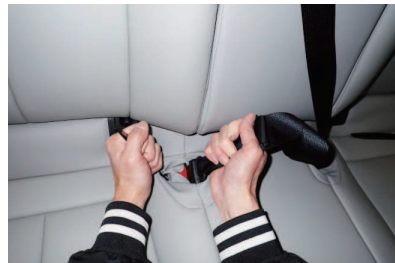
7 ○印部分の金具が車体側のフックにかかる位置まで座面を押し込みます。



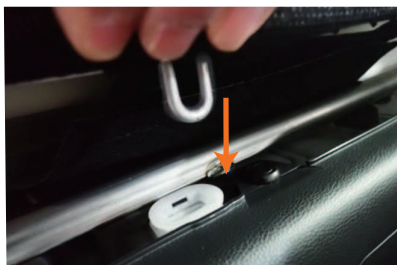
10 座面のフック上部辺りを強く押して固定します。



8 ○印の部分に車体側のフックがあります。座面を押し込んで取り付ける際に指を挟まないようご注意ください。



11 シートベルトバックル周りの生地を整えます。シートベルトをバックルごと引き上げながら、バックル周りの生地を付属のへうで中に押し込みます。



9 座面前側下の固定フックの位置を確認します。位置が合ったらフックの先端を白い受け側の部品に軽く差し込みます。



12 バックル周りの生地を整えたらシートベルトの金具がバックルへ確実に固定できるか確認して下さい。これで座面の完成です。

Step 7

ヘッドレストの装着方法



- 1** 1列目のヘッドレストカバーをかぶせます。板状のプラスチックが付いている方が前側になります。



- 4** カバーの前後に付いているプラスチックフックを固定します。



- 2** カバーを左右交互にずらして入れていき、ヘッドレスト全体にカバーをかぶせます。



- 5** プラスチックフックの固定方法は、カギ状になっているプラスチックに板状のプラスチックを生地と共に折り返して奥まで入れ込みます。



- 3** カバーの上側を全て入れ込んだらヘッドレストをシートから外して裏側の生地をヘッドレストの形状に合わせて整えます。



- 6** プラスチックフックの固定が出来ると図のようになります。カバーのラインを整え、ヘッドレストをシートに取り付けて1列目ヘッドレストの完成です。



- 7** 2列目のヘッドレストカバーをかぶせます。板状のプラスチックが付いている前側から入れていきます。



- 10** カバーの前後に付いているプラスチックフックを1列目と同様に固定します。



- 8** ヘッドレスト本体をカバーにもぐり込ませるようにして徐々に入れ込んでいきます。



- 11** プラスチックフックの固定が出来ると図のようになります。2列目中央ヘッドレストも同様に装着します。



- 9** カバーの上側を全て入れ込んだら裏側の生地をヘッドレストの形状に合わせて整えます。



- 12** カバーのラインを整え、ヘッドレストをシートに取り付けて2列目ヘッドレストの完成です。

完成図

装着例 CLAZZIO *Neo* (ライトグレー)



1 列目



1 列目背面



2 列目



2 列目アームレスト



2 列目アームレスト収納部

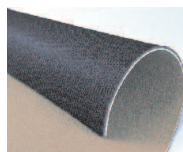


After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。
※一部商品は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メーター単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。



パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

ウルトラスエード

●ほこりや毛羽などの付着汚れ

エチケツブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

●全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯に染みこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケツブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。
この作業は月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。
または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。
クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やさらかい布などにつけてからご使用ください（クリーナーの説明書に従ってください）。また、使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合はすぐに拭き取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなります。表面に積もったほこりは汚れの原因になる為、掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。
それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いた布で乾拭きして下さい。



ファブリック

●ほこりや毛羽などの付着汚れ

ブラシ等で軽くブラッシングして取り除いてください。

●シミ汚れ

ぬるま湯を入れた容器の中に中性洗剤を数滴入れ、その中に布を浸したら固く絞って汚れ部分をたたくように掃除します。洗剤を入れすぎると泡立ちすぎるので、適度な量にしてください。掃除をした後は、洗剤が残らないようにしっかり水拭きします。また、水分が残ったまま放置すると汚れやカビの原因となる為しっかりと乾燥させてください。

※デニム生地の場合は、拭きすぎると色落ちの原因となります。一度色が落ちると元には戻りません。また、メンテナンス時に発生したダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。



www.11i.co.jp

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL. 072-330-8000 FAX. 072-330-8816